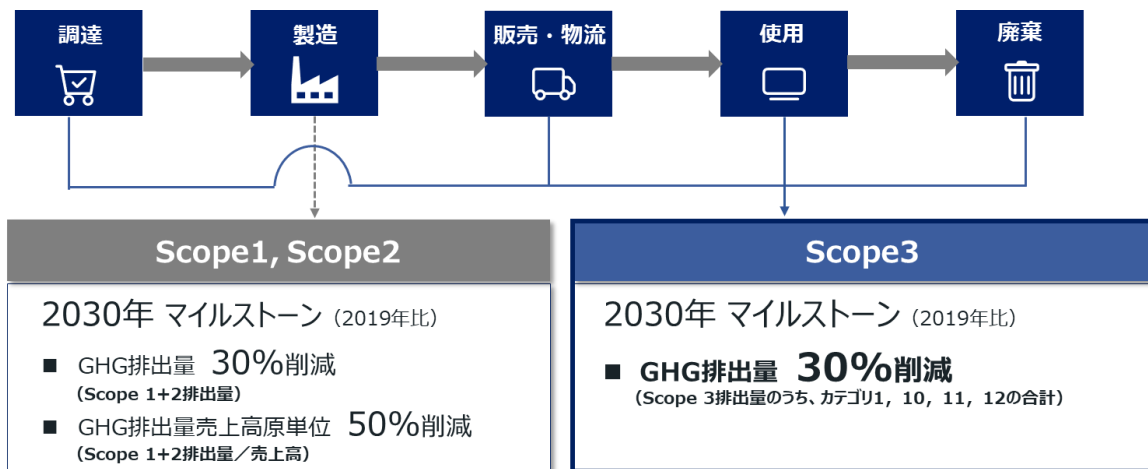


2022年6月10日

AGC、Scope 3 排出量の削減目標を設定 — 2030年に2019年比30%削減を目指す —

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：平井良典）は、バリューチェーンにおける温室効果ガス（以下GHG：Greenhouse Gas）Scope 3の排出量削減目標を新たに設定しました。2030年に30%削減^{*1}（2019年比）を目指します。また、国際的な気候変動イニシアチブであるSBTi（Science Based Targets initiative）によるSBT認定に向けた申請を行いました。



AGCグループは、2021年2月に発表した中期経営計画 **AGC plus-2023** において、サステナビリティ経営の推進を主要戦略の1つに定めています。持続可能な地球環境の実現に向け、2050年カーボン・ネットゼロを目指し、そのマイルストーンとして、Scope 1およびScope 2の2030年GHG排出量30%削減、GHG排出量売上高原単位50%削減という中間目標を設定しました。

これに加え、今般新たにScope 3の排出量削減目標を設定したものです。Scope 3のなかでもバリューチェーンにおける自社製品の使用・廃棄段階でのGHG排出量削減に取り組むことの重要性が高まっています。AGCグループは、地球温暖化係数が極めて低い次世代冷媒・溶剤AMOLEA[®]シリーズ^{*2}の普及への注力や、サプライヤーエンゲージメント活動の強化などにより、Scope 3目標の達成に取り組めます。

AGCグループは、ポートフォリオ変革とサステナビリティ経営の追求により「2030年のありたい姿」を実現し、社会的価値・経済的価値の創出を通じて、持続可能な地球環境の実現に貢献していきます。

*1：カテゴリ1(購入した製品・サービス)，10(販売した製品の加工)，11(販売した製品の使用)，12(販売した製品の廃棄)の合計の30%を削減

*2：AMOLEA[®]シリーズ https://www.agc-chemicals.com/jp/ja/company/chemical_chain/gassolvents/index.html

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 小川 知香子

(担当：藤山 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com)

個人情報とは当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。